

# 重要事項説明書

電話リレーサービスの利用に関する重要事項を記載します。以下の各項目に同意の上、電話リレーサービスをご利用ください。

<b>手話通訳及び文字通訳による電話リレーサービスにかかる登録</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人の場合には、複数の登録をすることはできません。法人の場合には、複数の登録をすることができます。所属している聴覚障害者等の数まで登録することができます。</li> <li>・ 複数の登録をした法人は、所属している聴覚障害者等の数が登録数を下回ることとなった場合は、遅滞なく登録の解除の手続きをしなければならないものとします。</li> </ul>
<b>利用の意思等の確認</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登録をした利用者又は法人の登録の継続に係る意思の確認等のため、年に1回、登録した利用者又は法人の全てに対し、電子メール、電話又は郵送等にて通知を行います。</li> <li>・ メールアドレスや住所不明等の理由により、利用規約に定めた期限内に連絡がない場合は、利用停止や登録解除となります。</li> </ul>
<b>サービスの内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通訳オペレータは、利用者及び通話の相手方の通話内容をそのまま通訳し相手に伝えます。</li> <li>・ 通訳オペレータは、代わりに質問したり、交渉したり、調整したりすることはできません。</li> </ul>
<b>利用料金</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通話料は、利用者が発信した通話において、相手先と通話がつながった時点（留守番電話も含む）から発生します。</li> <li>・ 通話が途中で中断した場合も、切断するまでの通話料は発生します。</li> </ul>
<b>登録情報等の取扱い</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登録に必要なものとして入手した個人情報（氏名、年齢、性別、住所等）は電話リレーサービス業務の目的（電話リレーサービスに関する変更等の案内、緊急連絡のために財団から利用者へ直接連絡する場合等）以外に用いることはせず、財団及び電話リレーサービスの提供に必要な業務の委託先以外の第三者に提供しません。ただし、利用者の利便性向上や調査の報告等を目的として、財団の定める個人情報保護規程により、利用者が特定されない形でかつ業務遂行上必要な範囲で以下の情報を利用する場合があります。</li> <li>・ 緊急通報の際は緊急通報受理機関（消防、警察、海上保安庁）に以下の情報の全部又は一部を通知します。また、緊急通報受理機関から要望があった場合には、画面越しに見える背景の映像や周囲の音声情報も伝達することがあります。           <ul style="list-style-type: none"> <li>＜登録した利用者に係る次の情報＞ 氏名、年齢、性別、住所、電子メールアドレス、携帯電話番号（登録されていた場合）、緊急連絡先電話番号、通報地点位置情報、電話リレーサービス用電話番号</li> <li>＜登録した法人に係る次の情報＞ 名称、所在地、電子メールアドレス、緊急連絡先電話番号、通報地点位置情報、電話リレーサービス用電話番号</li> </ul> </li> </ul>
<b>専門機関への通報</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通話の内容や画面越しに、虐待、暴力行為、犯罪、自殺行為等を目撃した場合または福祉的支援の利用が必要であるとわかった場合には、財団の判断において、専門機関に通報することがあります。 専門機関例：消防、警察、児童相談所 等</li> </ul>
<b>禁止事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用規約第9条第1項に規定するサービス内容に反して、第三者に電話リレーサービスを利用させる行為を禁止します。</li> <li>・ 利用規約第14条に規定する一切の行為を禁止します。</li> </ul>
<b>免責</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話リレーサービスによる通話の主体は利用者及び相手先であり、財団又は通訳オペレータの故意又は重大な過失によるものを除き、通訳の解釈の齟齬や誤訳等により発生した損害等に係る一切の責任を財団及び通訳オペレータは負わないものとします。</li> </ul>

# アプリケーションプライバシーポリシー

一般財団法人日本財団電話リレーサービス(以下、財団)は、財団が提供するアプリ又は利用者サイト(以下、本アプリケーション)を通じて電話リレーサービスを円滑に提供するために、アプリケーションプライバシーポリシー(以下、本ポリシー)を定め、利用者情報の保護に努めます。

## 【利用者情報の取得と利用目的】

財団は、電話リレーサービスの提供にあたり、下記に定める利用目的の範囲内でご利用者の情報を、本アプリケーションを通じての自動取得及び利用者による記入又は入力により取得いたします。

利用する利用者情報	利用者情報の利用目的	取得方法
利用者情報(氏名、性別、生年月日、住所、携帯番号、電子メールアドレス)	電話リレーサービスの利用者登録対応のため	利用者による記入又は入力
本人確認書類		利用者による添付

## 【個人情報を第三者に提供する場合】

財団は、法令等による場合を除き、利用者本人の同意を得ずに本アプリケーション又は郵送にてご提供いただく個人情報を第三者に提供することはありません。

## 【個人情報の取扱いの委託を行う場合】

本アプリケーション又は郵送から取得する個人情報については、一部取扱いを委託することがあります。外部委託先については個人情報保護の観点から委託先としての選定評価を実施しています。

## 【個人情報の開示等の請求について】

財団は、保有個人情報について、利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去又は第三者への提供の停止を求められた場合は、これに応じます。その場合の問合せ窓口は、下記個人情報保護管理者です。※ただし、ご請求内容によっては開示等に応じられない場合がございます。その場合はその理由に関してもご回答いたします。

## 【個人情報の提供の任意性】

個人情報の提供は任意です。ただし、ご提供いただけない場合は、電話リレーサービスのご利用ができない可能性がございますので、ご了承ください。

## 【自動的な情報の取得】

財団では、利用者が容易に認識出来ない方法(Cookie や Web ビーコン等)で個人情報を取得することは一切いたしません。

## 【本ポリシーの公開】

本ポリシーは、財団ホームページ及び本アプリケーション内にて公開いたします。

## 【本ポリシーの変更】

財団は、法令の変更等に伴い、本ポリシーを変更することがあります。変更の際には財団ホームページ内及び本アプリケーション内のお知らせページにて通知いたします。

## 【問合せ窓口】

電話リレーサービスにおける利用者情報の取扱いに関して、お問い合わせ窓口は下記になります。

名称	一般財団法人日本財団電話リレーサービス
所在地	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目22番地 テラスクエア8階
個人情報保護管理者	総務チーム ディレクター
連絡先	電話：03-6275-0910 メール：info@nftrs.or.jp

私は、重要事項説明書ならびにアプリケーションプライバシーポリシーの内容に同意します。

記入日	(西暦) 20 年 月 日
-----	------------------

利用者名(自署)
----------

法定代理人名(自署) ※未成年の場合必須
----------------------

# 重要事項説明書

電話リレーサービスの利用に関する重要事項を記載します。以下の各項目に同意の上、電話リレーサービスをご利用ください。

<b>手話通訳及び文字通訳による電話リレーサービスにかかる登録</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人の場合には、複数の登録をすることはできません。法人の場合には、複数の登録をすることができます。所属している聴覚障害者等の数まで登録することができます。</li> <li>・ 複数の登録をした法人は、所属している聴覚障害者等の数が登録数を下回ることとなった場合は、遅滞なく登録の解除の手続きをしなければなりません。</li> </ul>
<b>利用の意思等の確認</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登録をした利用者又は法人の登録の継続に係る意思の確認等のため、年に1回、登録した利用者又は法人の全てに対し、電子メール、電話又は郵送等にて通知を行います。</li> <li>・ メールアドレスや住所不明等の理由により、利用規約に定めた期日内に連絡がない場合は、利用停止や登録解除となります。</li> </ul>
<b>サービスの内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通訳オペレータは、利用者及び通話の相手方の通話内容をそのまま通訳し相手に伝えます。</li> <li>・ 通訳オペレータは、代わりに質問したり、交渉したり、調整したりすることはできません。</li> </ul>
<b>利用料金</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通話料は、利用者が発信した通話において、相手先と通話がつながった時点（留守番電話も含む）から発生します。</li> <li>・ 通話が途中で中断した場合も、切断するまでの通話料は発生します。</li> </ul>
<b>登録情報等の取扱い</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登録に必要なものとして入手した個人情報（氏名、年齢、性別、住所等）は電話リレーサービス業務の目的（電話リレーサービスに関する変更等の案内、緊急連絡のために財団から利用者へ直接連絡する場合等）以外に用いることはせず、財団及び電話リレーサービスの提供に必要な業務の委託先以外の第三者に提供しません。ただし、利用者の利便性向上や調査の報告等を目的として、財団の定める個人情報保護規程により、利用者が特定されない形でかつ業務遂行上必要な範囲で以下の情報を利用する場合があります。</li> <li>・ 緊急通報の際は緊急通報受理機関（消防、警察、海上保安庁）に以下の情報の全部又は一部を通知します。また、緊急通報受理機関から要望があった場合には、画面越しに見える背景の映像や周囲の音声情報も伝達することがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;登録した利用者に係る次の情報&gt; 氏名、年齢、性別、住所、電子メールアドレス、携帯電話番号（登録されていた場合）、緊急連絡先電話番号、通報地点位置情報、電話リレーサービス用電話番号</li> <li>&lt;登録した法人に係る次の情報&gt; 名称、所在地、電子メールアドレス、緊急連絡先電話番号、通報地点位置情報、電話リレーサービス用電話番号</li> </ul> </li> </ul>
<b>専門機関への通報</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通話の内容や画面越しに、虐待、暴力行為、犯罪、自殺行為等を目撃した場合または福祉的支援の利用が必要であるとわかった場合には、財団の判断において、専門機関に通報することがあります。 専門機関例：消防、警察、児童相談所 等</li> </ul>
<b>禁止事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用規約第9条第1項に規定するサービス内容に反して、第三者に電話リレーサービスを利用させる行為を禁止します。</li> <li>・ 利用規約第14条に規定する一切の行為を禁止します。</li> </ul>
<b>免責</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話リレーサービスによる通話の主体は利用者及び相手先であり、財団又は通訳オペレータの故意又は重大な過失によるものを除き、通訳の解釈の齟齬や誤訳等により発生した損害等に係る一切の責任を財団及び通訳オペレータは負わないものとします。</li> </ul>

# アプリケーションプライバシーポリシー

一般財団法人日本財団電話リレーサービス(以下、財団)は、財団が提供するアプリ又は利用者サイト(以下、本アプリケーション)を通じて電話リレーサービスを円滑に提供するために、アプリケーションプライバシーポリシー(以下、本ポリシー)を定め、利用者情報の保護に努めます。

## 【利用者情報の取得と利用目的】

財団は、電話リレーサービスの提供にあたり、下記に定める利用目的の範囲内でご利用者の情報を、本アプリケーションを通じての自動取得及び利用者による記入又は入力により取得いたします。

利用する利用者情報	利用者情報の利用目的	取得方法
利用者情報(氏名、性別、生年月日、住所、携帯番号、電子メール)	電話リレーサービスの利用者登録対応のため	利用者による記入又は入力
本人確認書類		利用者による添付

## 【個人情報を第三者に提供する場合】

財団は、法令等による場合を除き、利用者本人の同意を得ずに本アプリケーション又は郵送にてご提供いただく個人情報を第三者に提供することはありません。

## 【個人情報の取扱いの委託を行う場合】

本アプリケーション又は郵送から取得する個人情報については、一部取扱いを委託することがあります。外部委託先については個人情報保護の観点から委託先としての選定評価を実施しています。

## 【個人情報の開示等の請求について】

財団は、保有個人情報について、利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去又は第三者への提供の停止を求められた場合は、これに応じます。その場合の問合せ窓口は、下記個人情報保護管理者です。※ただし、ご請求内容によっては開示等に応じられない場合がございます。その場合はその理由に関してもご回答いたします。

## 【個人情報の提供の任意性】

個人情報の提供は任意です。ただし、ご提供いただけない場合は、電話リレーサービスのご利用ができない可能性がございますので、ご了承ください。

## 【自動的な情報の取得】

財団では、利用者が容易に認識出来ない方法(Cookie や Web ビーコン等)で個人情報を取得することは一切いたしません。

## 【本ポリシーの公開】

本ポリシーは、財団ホームページ及び本アプリケーション内にて公開いたします。

## 【本ポリシーの変更】

財団は、法令の変更等に伴い、本ポリシーを変更することがあります。変更の際には財団ホームページ内及び本アプリケーション内のお知らせページにて通知いたします。

## 【問合せ窓口】

電話リレーサービスにおける利用者情報の取扱いに関して、お問い合わせ窓口は下記になります。

名称	一般財団法人日本財団電話リレーサービス
所在地	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目22番地
個人情報保護管理者	総務チーム ディレクター
連絡先	電話：03-6275-0910 メール：info@nftrs.or.jp

重要事項をお読み頂き、記入日と利用者名(自署)を記入してください  
利用者が未成年の場合は法定代理人(右欄)の記入日と代理人(自署)を記入してください  
法人の場合は、左の記入欄に登録担当者(自署)を記入して下さい

私は、重要事項説明書ならびにアプリケーションプライバシーポリシー

記入日

(西暦)

2022年

5月

9日

利用者名(自署)

財団 太郎

法定代理人名(自署) ※未成年の場合必須

財団 花子

◆個人情報厳重に管理し、一般財団法人日本財団電話リレーサービスで実施する事業以外には使用しません。  
一般財団法人日本財団電話リレーサービス 20250801版